

参議院静岡県選出議員選挙公報

静岡県選挙管理委員会

- 差別や暴力、ハラスメントなくしジェンダー平等社会に
- 安倍9条改憲ストップ9条生かした平和外交を
- 浜岡原発再稼働ノー原発ゼロの日本を

減らない年金に

- 7兆円もの削減となる「マクロ経済スライド」を廃止
- 低年金者に一律・年6万円の底上げを

財①高所得者優遇の保険料見直し
 源②巨額の年金積立金を年金給付に
 は③繰上げと正社員化で年金財政の収入増

- 1 **消費税10%中止**
 8時間働けばふつうに暮らせる社会に
 ● 最低賃金時給1500円へ
 ● いまより全国どこでも1000円
 ● 中小企業への買上げ支援を1千倍に
 ● 社会保険料の事業主負担を減免
- 2 **お金の心配なく学び、子育てできる社会を**
 ● 大学・専門の授業料を半額に
 ● 段階的に「100円」へ
 ● 70万人に「月3万円」給付制奨学金
 ● 奨学金は無利子に
 ● 認可保育園の30万人分増設
 ● 保育・介護労働者の月5万円賃上げ
- 3 **くらしを支える安心の社会保障に**
 ● 「均等割」「平等割」なくし
 ● 国保料税大幅値下げ
 ● 子ども障がい者の医療費負担軽減、生活保護切捨て中止

鈴木ちかとごいっしょに静岡から安倍政治サヨナラを



日本共産党
鈴木ちか

プロフィール
 ● 1971年2月、川根本町(旧中川根町)生まれ。静岡大学法経短期大学卒業。生
 ● 現職。現在、党常任委員、女性子育て
 ● 部長、特任お菓子キーン弁つくり、似顔絵

「100年安心の年金」なんてウソ偽り! 「こんな時に消費税10%とは?」安倍政権にはもうガマンできません。私は、みなさんと力をあわせて、若者・子育て世代が希望のもてる社会をつくるために全力をあげます。



検索 JCP鈴木ちか

ブレない党
 # 比例は
日本共産党 とお書きください。

この国に、成長と可能性を。

静岡県には日本の未来が詰まってる!

- 日本一の防災モデル県を目指す
 - 県土の強靱化の推進
 - 市町の防災・減災対策への支援強化
 - 物流の大動脈機能を充実させる
 - 新東名高速道路県内6車線化の早期完成
 - 東西南北の幹線ネットワークの早期整備
 - 各港湾の特性を生かした整備
 - 世界に通用する静岡県ブランド創り
 - 静岡県型 農業・林業・水産業の再生
 - 物づくり先進県の復活
 - 全国、世界から人が訪れる魅力ある観光地づくり
- この国から閉塞感を無くしたい!
- 少子化人口減少社会に歯止めをかける
 - 子育て負担の軽減実現
 - 持続可能な医療福祉などの社会保障制度の再構築
 - 個人重視の税制への転換



力強い日本の再構築
牧野たかお

● 誇り、持てる外交と安全保障の確立
 ● 足踏の強い地方の創生
 ● 若者世代のチャレンジへの積極的な支援

自民党公認

良識勝負

牧野たかおプロフィール

- 出生: 昭和34年1月1日 金谷町(現島田市)生まれ
- 学歴: 県立島田高校 早稲田大学法学部卒業
- 職歴: テレビ静岡 報道記者(12年)
- 政治: 県議会議員(3期) 参議院議員(2期)
- 著書: 「住民投票はなぜ否決されたのか」(集思堂)
- 趣味: 漬物・果実酒づくり 江戸時代研究(愛読書 梟平犯罪録)

主な経歴
 ■ 政 府: 国土交通副大臣 外務大臣政務官
 ■ 参 議 院: 国土交通委員 災害対策特別委員長 議院運営委員会自民党筆頭理事
 ■ 自 民 党: 水産部長 総務部長代理 静岡県連会長
 牧野たかお選挙事務所
 〒422-8064 静岡市駿河区新川12-6-4 TEL 054-292-5800 FAX 054-292-5801

ここ静岡県から始める!

- 安全で持続可能なエネルギー政策**
 - みんなで取り組む廃炉事業を静岡からスタート
 - 脱原発へ向けた安全な核ゴミ処分技術の研究促進
 - 最新鋭の発電源への置き換えによる雇用の維持・創出
 - 小規模水力発電等の新旧技術の促進・投資
- 不要な憲法改変の流れを止める**
 - 国会でじっくり話し合う立憲政治の回復
 - 一人ひとりが尊重される社会の実現
 - 幸福追求権が実感できる国づくり
 - 善隣友好の推進、平和外交の展開
- 大企業ファーストから、一人ひとりへのやさしい支援へ**
 - ひとり親家庭の自立支援、空き家などを活用した住宅支援
 - 子どもや高齢者一人ひとりの環境に応じた支援
 - 少子高齢社会を支える現役世代の強化
 - 教育・研究の充実による成長社会の実現
- 雇用を維持・創出できる新しい発展モデル**
 - 歴史と文化を活かした魅力ある街づくり
 - 地域の力を活かした農山漁村機能の展開
 - 民間資金の活用による交通インフラの整備
 - 豊かな自然と食材を活かし、滞在型国際リゾート化を推進

【経歴】 1965年(昭和40年)生まれ、慶應義塾大・経済学部卒業後、さらに経済を深く学ぶためミシガン大学大学院へ進む(経済学修士)。1992年から国際連合食糧農業機関(FAO)で貧しい国が豊かになるための分析に従事し、発展途上国の現場で支援・指導にあたる。2000年 コロンビア大学大学院で政治を深く学ぶ(政治学修士)。現在 政治経済評論家、翻訳家、徳川記念財団理事(徳川家康から続く徳川家19代目にあたる)(著書)「バブルの興亡」(講談社)、「自分を守る経済学」(ちくま新書)ほか(訳書)「豊かさの誕生」(日本経済新聞社)ほか

・公式HP <https://tokugawa.site/>
 ・公式ツイッター https://twitter.com/hiro_tokugawa

徳川家広です。今、私が参議院議員選挙静岡区から立候補する理由は、三つあります。
第一は、原子力発電所のない安全な静岡県にしたいからです。
 浜岡原発を一刻も早く完全廃炉にしなければなりません。原発は、安全でもありませんし、経済的でもありません。原発を廃炉にする技術、核ゴミの処分についても議論を進めていきたいと考えております。
第二は、安定した生活のある豊かな経済にしたいからです。
 雇用は不安定となり、消費は冷え込み、経済は停滞したままです。恋愛をし、結婚をし、家庭を築き、富を蓄え、穏やかな老後を迎えるという、ほんの少し前まで当たり前だと思われていたことが、どんどん難しくなっています。セーフティネットの強化で不安をなくし、消費を促すことで経済を強くしたいと考えております。
第三は、私たちの自由と平和を保障する憲法を守りたいからです。
 日本国憲法は、日本人の歴史の経験と知恵の詰まった宝であり、変更する理由は見当たりません。
 皆さんに憲法改変の是非を広く問いたいと考えております。
 わが国の衰退を食い止める、明るい未来を築く、一人ひとりにやさしい政治が必要です。こうした政策を実現させ、脱原発、個人と企業が共栄する経済、憲法についての誠実な議論をすすめる立憲民主党から立候補いたします。

一人ひとりにやさしい政治
徳川家広
 立憲民主党公認
 54歳

令和元年7月21日執行

参議院静岡県選出議員選挙公報

静岡県選挙管理委員会



しんば賀津也の7つの挑戦

生活者の目線!
「家計第一」で暮らしの底上げを!



◆国民民主党公認

しんば賀津也

情熱!! 実績!! 即戦力!!



- 1 「みんなでみんなを支える」年金・社会保障制度を確立します!
- 2 最初に働く人が報われる社会を実現します!
- 3 「人づくりは国づくり」人材教育を充実します!
- 4 静岡の地場産業を推進し、第一次産業を活性化します!
- 5 国と地域の防災力を強化し、命と暮らしを守ります!
- 6 真の「地域主権」を復活し、ふるさとを元気にします!
- 7 戦略的外交を進め、世界の平和と安定を目指します!

プロフィール

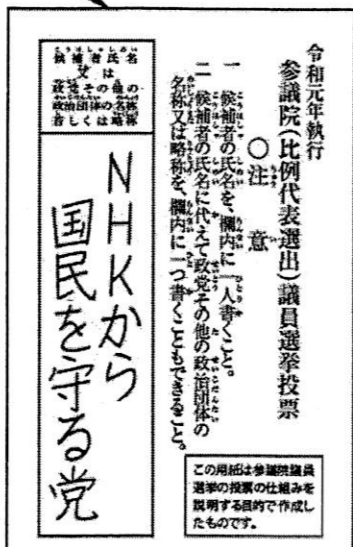
1967年 静岡県菊川市生まれ 52歳
2001年第19回参議院議員選挙初当選、以降三期連続当選を果たす
この間、防衛副大臣、外務副大臣、参議院国会対策委員長などを務める
現在は、国民民主党参議院幹事長、静岡県連会長、お茶振興議員連盟会長などを務める



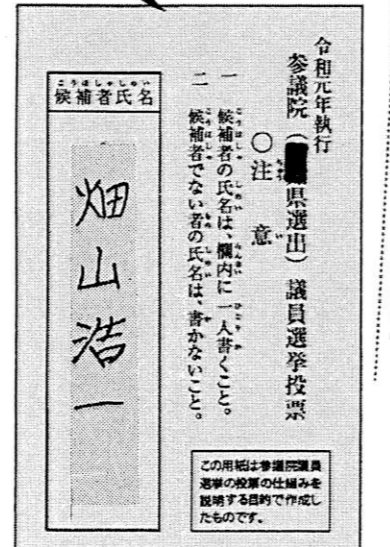
しんば賀津也
オフィシャルサイト
<http://www.k-shimba.com/>

NHKから
国民を守る党
NHKをぶっ壊す!

2枚目の投票用紙
NHKから国民を守る党とお書きください。



1枚目の投票用紙
お住まいの選挙区のNHKから国民を守る党の候補者の名前をお書きください。



「このままではテレビがない」「NHKをみてないでも!! 支払いの義務が発生します!!!」
NHKから国民を守る党はNHKスクランブル放送の実現に向け国の中心から変えていくため全国から立候補しています。

来年3月からインターネットでもNHKが視聴できるように国会で決定しました。



NHKから国民を守る党
畑山 浩一
昭和45年3月4日生(74歳)

投票日 7.21(日) 参議院議員通常選挙

●投票時間:午前7時から午後8時まで(一部地域を除く) ●期日前投票:7月20日(土)まで

投票の詳細についてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。



そのつぶやきを、投票へ!



その一票 未来を変える 第一歩

静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会